

日々の教育実践に基づく研究の進め方

今回は、岐阜大学大学院総合情報メディアセンター教授 **益子典文** 氏をお迎えし



ての教育講演会を行います。岐阜大学大学院では、学校で働く教員が在職のまま大学院で学ぶことができるインターネット大学院を設置しています。この大学院では、現場の先生方と岐阜大学大学院をインターネット越しにテレビ会議で結び、現場の先生方が自宅にしながら大学の講義に参加するシステムを構築しており、大学院生である先生方の教育実践に基づいた研究をおこない、研究論文にまで高めるゼミを行っています。

岐阜大学大学院益子典文教授

先生方は日々の教育実践におわれ、なかなか自分の実践の価値付けを行うことが難しい状況にあります。しかし、自分の教育実践を自分自身で価値づけることにおいて、自己実践を客観視でき、質の高い実践に積み上げていくことができます。実践面と理論面の2つの側面をいかにつなげるかの秘訣を聞くことができます。

日時 7月20日(火) 18:00受付 18:30開始

場所 教育プラザ富樫 131研修室

講演 「日々の教育実践を研究にまで高める方法」

講師 岐阜大学大学院総合情報メディアセンター

益子典文教授

定員40名(無料)

益子先生は、教師が日々行っている教育実践を理論化するための視点の持ち方や、データの取り方、分析の方法、新たな知見の組み立て方など、じつにわかりやすく一緒に考えてくれます。

岐阜大学大学院現職卒業生 S 先生(石川県)

<申し込み方法>

参加希望者は学校名、氏名を記入の上、下記まで e-mail で申し込みください。

会員でなくても誰でも参加できます!

e-mail kshimizu@seiryu-u.ac.jp

講演会担当 清水和久

<http://i-kougaku.undo.jp/>